



サイエンススクール

さまざまな実験を通して、科学の不思議さにふれ、親しみを持ってもらえるようにサイエンススクールを開催しています。



サマースクール

長期休業中に児童が自主的、主体的に学習に取り組む姿勢の育成と1人ひとりに応じた学習の支援を行っています。



中能登町との交流

姉妹町である石川県中能登町とは、町祭での物産販売や教職員同士の交流など、引き続きさまざまな交流を図っていきます。



電子黒板を活用した授業

GIGA スクール構想によりすべての普通教室に電子黒板等が整備され、さまざまな授業で活用されています。

民法の一部改正により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、本町では従来どおり「成人式」を20歳

二十歳を祝う会

等について整理し、望ましい学校規模と適正配置についての基本的な方向性を定めます。

また、紀宝町立小・中学校の規模の適正化・適正配置に係る取り組みについては、各「学校運営協議会」において、学校教育の直接の受益者である児童・生徒や保護者の声を聞きながら、十分な協議の機会を確保しつつ、少子化に伴う子どもたちをめぐる諸課題

学校運営協議会

各種活動における、学校と地域、保護者との連携については、各小・中学校区に設置した「学校運営協議会制度」を活用し、ともに連携・協働するなかで、子どもたちの豊かな成長を支える、「地域とともにある学校」づくりを進めていきます。

「GIGAスクール構想」により整備された1人1台の学習端末は、全ての小・中学校において、日常的に積極的な活用がされています。さらに令和4年度には、すべての普通教室に電子黒板等を整備しました。これらのICT機器とこれまで培ってきた教育実践を組み合わせて、より一層「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図っていきます。

GIGAスクール構想

し、教職員の指導力の向上を図り、子どもたちの豊かな学びと、さらなる学力の向上を目指してまいります。国が毎年実施する「全国学力・学習状況調査」においては、年によって多少の変化はあるものの、ほぼ全国平均並みの結果が出ています。今後も「紀宝町学力向上推進協議会」を核として、すべての子どもたちが学ぶ喜びを実感し、学びに向かう姿勢の向上と、学力向上、そしてより豊かな学びを保障するため、取り組みを継続してまいります。

町文化財に対する理解の促進や、文化財への関心を高めるための資料としてご活用し

文化財

文化財については、令和4年度に、町内の指定文化財等を解説した小冊子「紀宝町の文化財」と町指定文化財「京城跡」のパンフレットを新たに制作しました。

豊かな心を育む生涯学習を進めるため、地域の人的資源を活かしながら、多様な学習や活動の機会が十分保障できるよう企画・運営してまいります。

生涯学習事業

生涯学習講座「まなびの学級」や「町文化協会」、「町公民館連絡協議会」、「町青少年健全育成町民会議」、「学校支援本部元気キッズ」、「まなびボランティア」などの活動において、感染防止対策を行うなかで、徐々に活動が再開されています。

中能登町との交流事業については、スポーツ関係団体及び教職員が継続的に相互に訪問し合い、友好と親睦を深めてきました。コロナ禍にあっても現在は一時中断しておりますが、令和5年度におき

石川県中能登町

また、核家族化や共働き世代の増加、及び就労形態の多様化などによる保護者からのニーズに対応するため、令和4年度から長期休業中についても、預かり保育を最長午後6時まで延長しました。今後についても、幼児をとりまく生活環境の変化に対応しながら、さらなる子育て支援の充実に取り組みんでいきます。

幼児教育については、「幼稚園教育要領」に示されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」に沿って、町教育委員会、福祉課及び町内各小学校が連携し、「学びの基礎力の育成」という視点のもとで、今後さらに幼児期の教育と児童期の教育との円滑な接続ができるよう、取り組みを進めていきます。

幼児教育

※予算については、来月発行の広報きほう5月号で紹介させていただきます。

社会体育事業

社会体育事業については、町民運動会や各種スポーツ大会等を開催し、運動を通して町内の子どもから高齢者まで幅広い年代の相互交流を深め健康増進、スポーツの振興に取り組みんでいきます。

子どもたちの読書活動の推進や子育て支援に取り組むなど、地域活性化の一助となるよう取り組んでいきます。

図書館事業

図書館事業については、子育て支援センターとの複合施設「紀宝はぐくみの森」において、センター利用者や小・中学生、高校生など、これまでに以上に地域の幅広い世代にご利用いただいています。

さらに、長期休業中における、「サマースクール」や「ウインタースクール」を継続開催し、児童が自主的、主体的に学習に取り組む姿勢の育成と、個に応じた学習支援を行ってまいります。

「放課後サポースクール」については、各小学校において放課後自主学習に取り組む場を設定することにより、子どもたちの安全・安心な居場所を確保するため、また自主的な学習習慣の定着に向けて、今後も継続して開催します。

放課後サポースクール

ましては、交流を再開し、競技力の向上や授業力の向上を図ってまいります。ALITを活用した英語活動、外国語教育については、幼稚園や小学校低学年においても積極的に取り組むなかで、幼少期から生きた英語に触れることにより、自然に身につく効果的な英語教育に取り組んでいきます。

外国語教育



町立図書館

学生や子育て支援センターを利用する親子など、幅広い世代の方に利用いただいています。さまざまな講演会なども定期的に開催しています。



京城跡を見学

写真は、町指定文化財である京城跡を相野谷中学校の地域の史跡を学ぶ取り組み「京城を学ぶ」という授業の一環で、行われた学習活動の様子です。



芸能発表会

生涯学習事業の一環として、町文化協会は音楽や舞踊など、芸能を愛する方々の日ごろの練習の成果を披露する「芸能発表会」等を開催しています。



二十歳を祝う会

成年年齢が引き下げられたことにより名称を変更し、令和5年「二十歳を祝う会」が開催されました。